

インフルエンザの流行警報発令

○ 発生状況

感染症発生動向調査では、インフルエンザ患者の1定点医療機関あたり(40 定点医療機関)の報告数が、令和7年第48週(令和7年11月24日～令和7年11月30日)で33.10人となり、流行警報発令の基準値である1定点医療機関あたり30人を上回りました。本県において1定点医療機関あたりの報告数が30人を超えたのは、過去10年間で最も早いペースとなります。

学校などで学級閉鎖等が多くなっています。感染拡大を防ぐためにも、一人ひとりが、手洗いや咳エチケットの励行など、インフルエンザ予防対策を、心がけてください。

県民の皆様は、インフルエンザ予防対策の実践をお願いします。

《1 御自身を感染から守るために》

- こまめに手洗いをしましょう。
- 人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。
- 室内の湿度を適切(50～60%)に保ち、乾燥に気をつけましょう。
- インフルエンザワクチンは、重症な肺炎などの予防に一定の効果があるといわれています。
65歳以上の方と60～64歳の基礎疾患がある方は、定期の予防接種ができますので、希望する方は、かかりつけ医や身近な医療機関に相談し、接種を検討しましょう。

《2 周囲の方へ感染を広げないために》

- 咳やくしゃみがある時は、ティッシュなどで口と鼻を押さえるなど咳エチケットを心がけましょう。
- 使用後のティッシュは、蓋つきのゴミ箱にすぐ捨てましょう。
- 口や鼻を押さえた手や腕は、よく洗いましょう。
- 体調の変化があるときは、できるだけ外出を控えましょう。

《3 医療機関を受診する時の注意点》

- 事前の電話による予約など、医療機関のルールを守り、できるだけ診療時間内に受診しましょう。
- 受診する際には、マスクの着用に協力をお願いします。
- 発熱などに備えて、「解熱鎮痛薬」や「経口補水液」の準備をご検討ください。

○ インフルエンザの患者数の推移

※インフルエンザの定点医療機関数 40 医療機関

	香川県		全 国	
	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数
第32週(8月4日～8月10日)	3	0.08	1,131	0.30
第33週(8月11日～8月17日)	12	0.30	980	0.28
第34週(8月18日～8月24日)	5	0.13	1,183	0.31
第35週(8月26日～8月31日)	3	0.08	1,347	0.35
第36週(9月1日～9月7日)	8	0.20	1,949	0.50
第37週(9月8日～9月14日)	15	0.38	2,732	0.72
第38週(9月15日～9月21日)	22	0.55	3,073	0.80
第39週(9月22日～9月28日)	11	0.28	4,030	1.04
第40週(9月29日～10月5日)	36	0.90	6,013	1.56
第41週(10月6日～10月12日)	53	1.33	9,074	2.36
第42週(10月13日～10月19日)	44	1.10	12,576	3.26
第43週(10月20日～10月26日)	52	1.30	24,276	6.29
第44週(10月27日～11月2日)	137	3.43	57,424	14.90
第45週(11月3日～11月9日)	281	7.03	84,183	21.82
第46週(11月10日～11月16日)	629	15.73	145,526	37.73
第47週(11月17日～11月23日)	954	23.85	196,895	51.12
第48週(11月24日～11月30日)	1,324	33.10	集計中	

	基 準	2025-2026シーズン	2024-2025シーズン
流行入り	1人/定点あたり	令和7年10月17日	令和6年12月6日
流行注意報	10人/定点あたり	令和7年11月21日	令和6年12月20日
流行警報	30人/定点あたり (終息基準 10人/定点あたり)	令和7年12月3日	令和7年1月9日

【県内全域定点当り患者数(経過及び過去の発生状況)】

